

101 アオバズク

(フクロウ目)

Ninox japonica

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

シベリア南東部から中国北東部、朝鮮半島、日本などで繁殖する。北方のものは繁殖後熱帯域に渡る。日本では、北海道から九州には春に渡来し繁殖するが、沖縄には周年生息し繁殖する。平地から山地の林に生息し、樹洞などに営巣する。営巣できる環境があれば、市街地の社叢林や屋敷林でも繁殖し、巣箱も利用する。昼間は茂った枝葉の中で休み、夜間に主に昆虫類や小型の哺乳類、小鳥類を捕食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、草垣群島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、奄美諸島、八重山諸島、大東諸島



写真提供：梅津節雄

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、尼崎市、★明石市、★西宮市、★洲本市、★伊丹市、相生市、★豊岡市、加古川市、★宝塚市、三木市、★川西市、★三田市、加西市、★丹波篠山市、★養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、★淡路市、宍粟市、加東市、★たつの市、猪名川町、★神河町、上郡町、★香美町、新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局地的 繁殖	希少
○					○	○	○	○	



写真提供：梅津節雄

(性別：メス)

※幼鳥(右)

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-11月に生息し繁殖する。かつては県内各地に普通に生息していたが、近年はその声が聞かれなくなっている。個体数は多くないが、最近、やや回復傾向にある。

保護上の留意点

営巣場所となる大木の樹洞が少なく、社寺林などで局地的に繁殖するため、従来の営巣地に巣箱を架設するなど、積極的な繁殖環境整備や、社寺林の保全が重要。